

令和7年度7月号 [7月15日(発行)]



東風だより

川口市立東中学校

川口市東本郷2-20-47番地

TEL 048-281-4065

特別支援学級 285-2423

さわやか相談室 281-4627

<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/higashi-j/>

基礎の大切さ

校長 柳田 勇

連日の猛暑により、体調管理が難しい日々が続いております。生徒を含め、体調には十分にお気をつけください。

さて、1学期が終了します。4月から学習、学校生活、校外学習、部活動など、様々なことがありました。その都度、お子さまと情報共有をしていただき、御家庭でも適切な御指導をしていただいていたかと存じます。また、地域の方々にも、生徒情報を多くいただき、生徒たちを見守っていただいていることに感謝申し上げます。今度ともよろしく願います。

この4ヶ月、生徒の活動を見ていて感じたことは、「基礎の大切さ」です。この基礎とは、先述した全てにおいて言えることだと思っております。私たち教員も研修と修養が求められており、日々勉強することが必要です。私自身、普段の生活の中で、生徒からの何気ない質問に、回答が咄嗟にでなかったり、できていたことができなくなってしまうと、基礎の必要性を感じ、確認する日々です。自分自身の経験を踏まえ、生徒たちの活動を見ていると、基礎学習、基礎練習、思いやり、あいさつなどがしっかりできている人ほど、良い結果につながっているように思われます。

人はうまくいかないことがあるとき、誰かのせいにしたくなるのは、誰もが抱く感情です。しかし、それを人のせいにして終わってしまうのでは、今以上の結果は出ないのかもしれないかもしれません。そして、何かを変えたいと自分を振り返ったとき、基礎にたどり着くのかもしれません。

一流の人の多くは、常に基礎に時間を割いているという話を聞いたことがあります。人から羨まれるような才能があると言われている人も、本人は基礎を必ずやっていると話していました。一つ一つの努力の積み重ねが、自分の実力になっていく訳ですが、努力をやめると、実力も発揮できなくなってしまうのでしょうか。このような話が私の中に残っているので、生徒の活動を見ながら「基礎の大切さ」を感じたのかもしれません。

これから夏季休業日になります。生徒は、1学期の成果を伝えられます。その成果について、お子様とよく話していただき、今必要なことは何か、継続して努力すべきことは何かを、お子様と一緒に確認していただけると幸いです。夏季休業日の約40日間をどのように過ごすかで、お子様の実力にも違いが出ると思います。昔から、「努力は人を裏切らない」と言われているように、今やるべきことを確実にやっていくことが、大きな成果や夢の実現につながるのだと思います。

以前にも申し上げましたが、時間は全員に平等に与えられております。何事も基礎を大切に、暑い夏を過ごしてみるのも良いのかもしれません。